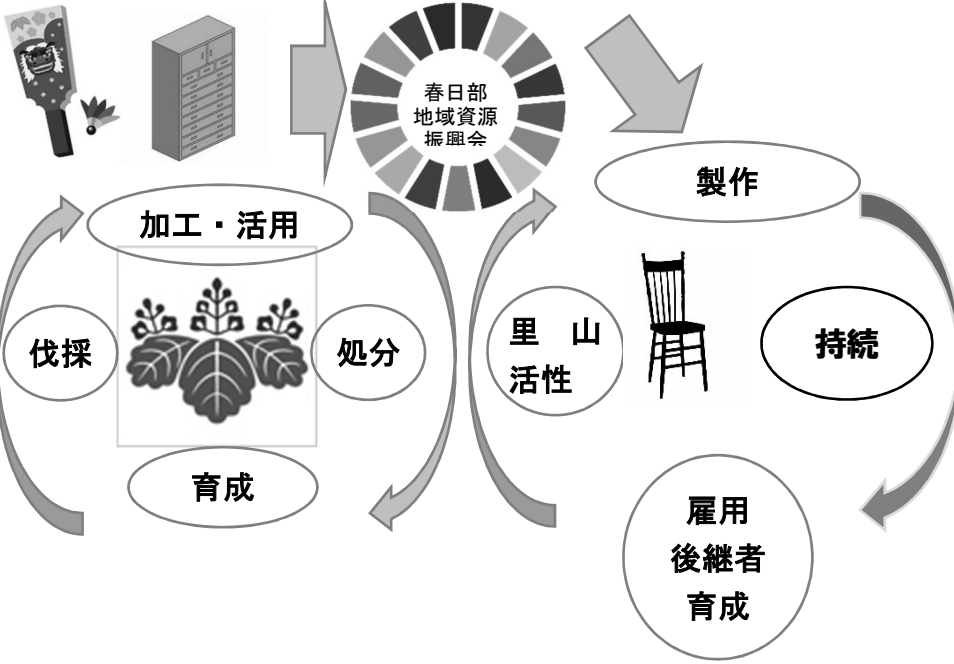


法人名 特定非営利活動法人 春日部地域資源振興会

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>春日部地域資源再活用自立事業</p>
<p>種類</p>	<p>(1) SDGs 推進事業 (人間 豊かさ 地球 平和 パートナーシップ) (2) 自立促進事業 (人間 豊かさ 地球 平和 パートナーシップ)</p>
<p>1. 事業の目的</p>	<p>当振興会は春日部市の地域資源を活用した事業を展開しており、現在、地域 B 級グルメや桐の育成、桐材を使った伝統工芸、桐筆筒、押絵羽子板などの生産者の技術の伝承・支援等を行っている。</p> <p>こうした中で、SDGs を意識した場合に、現在、焼却処分している桐の端材等を薫炭として加工して再活用することで、桐の栽培⇒桐の伐採⇒桐材の加工⇒桐製品の活用⇒不要な桐材の再活用（薫炭）⇒肥料化とこれまで以上に循環を行うことが可能となる。</p> <p>また、桐筆筒作りの技術を用いて桐椅子のサンプルモデルを数種類試作する事で自立促進事業に結びつける。</p> 
<p>2. 事業の内容</p>	<p>(1) 桐炭の製造 これまで焼却処分していた桐端材や古い桐筆筒等を活用して、「桐炭」を製造し、梱包して今年度は啓発品として配布する。将来的には、販売することで当会の自主財源とする。</p> <p>(2) 桐椅子サンプル製作 会津桐で桐椅子を桐筆筒製作技術を活用して数種類製作し啓発品としてパンフレットに掲載し将来的には、販売することで当会の自立をはかる。</p> <p>(3) 普及啓発事業の開催 桐の普及啓発を行うために、押絵羽子板の製作事業を開催し、その時に啓発品として製造した「桐炭」を配布する。また</p>

	<p>桐椅子のモニターを行う。</p> <p>(4) パンフレットの作成 配布 当会の活動についてPRするためにパンフレットを作成し会員各所のイベント会場等で配布する、また桐椅子のモニターを行う。</p>														
<p>3. 実施計画</p>	<p>(1) 桐炭の製造</p> <p>① 桐は軟材のため炭化が難しく炭作りの実績ある事業者に委託製造してもらう。(7月発注⇒9月納品)</p> <p>② 製造した桐炭を小袋に入れて啓発品として配布できるよう用意する。(8月～10月)</p> <p>(2) 桐椅子のサンプル作成 (7月～8月)</p> <p>(2) パンフレットの作成</p> <p>① 当会の活動をPRするためデザイナーに委託してパンフレットを作成する。(8月～9月) パンフレット出来上がり後会員により配布</p> <p>(3) 普及啓発事業の開催</p> <p>① 普及啓発事業として、10月を目安として押絵羽子板製作教室を開催する。この時に、パンフレットとともに啓発品として「桐炭」を配布する</p> <p>② 小学生の桐箆筒製作工場見学に合わせてパンフレットを配布する。</p> <p>○スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="472 1223 1326 1617"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>桐椅子の製作 桐炭発注</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>パンフレットのデザイン発注 桐椅子完成</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>桐炭の納品 パンフレットの納品 配布1月まで会員各所にて 桐椅子のモニタリング開始</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>押絵羽子板教室の開催 パンフレット配布</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>成果の確認・とりまとめ等</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○広報計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当会ホームページ及び春日部市の広報等に掲載して、押絵羽子板教室の参加者を募集する ・ 工場見学等に来場する小学生たちにパンフレットを配布する ・ 会員活動時にパンフレットを配布(牛島駅前七夜 都内有楽町交通会館催事場所はじめ都内の会員イベント会場) 	時期		7月	桐椅子の製作 桐炭発注	8月	パンフレットのデザイン発注 桐椅子完成	9月	桐炭の納品 パンフレットの納品 配布1月まで会員各所にて 桐椅子のモニタリング開始	10月	押絵羽子板教室の開催 パンフレット配布	1月	成果の確認・とりまとめ等	2月	
時期															
7月	桐椅子の製作 桐炭発注														
8月	パンフレットのデザイン発注 桐椅子完成														
9月	桐炭の納品 パンフレットの納品 配布1月まで会員各所にて 桐椅子のモニタリング開始														
10月	押絵羽子板教室の開催 パンフレット配布														
1月	成果の確認・とりまとめ等														
2月															
<p>4. 実施体制</p>	<table> <tr> <td>全体調整</td> <td>飯島</td> </tr> <tr> <td>桐炭梱包</td> <td>飯島・香田</td> </tr> <tr> <td>桐椅子製作</td> <td>飯島・荒井</td> </tr> <tr> <td>パンフレット作成</td> <td>飯島・箕輪・香田</td> </tr> </table>	全体調整	飯島	桐炭梱包	飯島・香田	桐椅子製作	飯島・荒井	パンフレット作成	飯島・箕輪・香田						
全体調整	飯島														
桐炭梱包	飯島・香田														
桐椅子製作	飯島・荒井														
パンフレット作成	飯島・箕輪・香田														

	<p>パンフレット配布 飯島・箕輪・八木・香田・浦尾・窪田・水野</p> <p>普及啓発事業 水野</p>
5. 事業の効果	<p>(1) これまで焼却処分していた桐の端材を「桐炭」に再活用することで地域資源の有効活用が図れる。</p> <p>(2) 桐椅子を福島県の会津桐を用いて製作する事で、桐材の新たな需要と里山に雇用が出来荒廃した桐植林地域が復活する。それにより、箆笥、羽子板の桐材の安定供給が出来る</p> <p>また桐箆笥の技術を用いて製作する事で、若手の箆笥職人の後継者育成に繋がる</p> <p>(3) 「桐炭」「桐椅子」の販売を行うことで、当会の自主財源の確保が可能となり自立が出来る。</p> <p>(4) 啓発事業とパンフレットの作成により、当会の認知度が上がる。</p>
6. 今後どのように事業を継続し発展させるか ※自立促進事業のみ	<p>パンフレットや当会ホームページを活用し「桐炭」「桐椅子」の受注増を目指す、展示会に積極的に参加し販売につなげる。特約販売網の構築</p>